

1

事業名	令和6年度医療提供施設等の施設の運営等
根拠法令等	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱

2

事業分類	事業区分	事業の目的	施設の名称又は事業の委託先	実施状況					実施結果	評価
				事業の支出状況（千円）	事業の進捗状況	国費	県費	事業者	合計	
1 救急医療対策事業	小児救命救急センター運営事業	小児救命救急センターの運営を支援することにより、重篤な小児救急患者の医療の確保を図る。	四国こどもとおとの医療センター	48,695	-	122,045	170,740	100%	小児救命救急センターに対し、その運営に必要な経費を補助した。 ・小児救命救急センター運用病床10床	県内全域の小児救急患者を、診療科領域を問わず24時間体制で受け入れることで、小児救急医療の充実が図られた。
2 "	ドクターへリ導入促進事業	基地病院や消防機関等と連携して、ドクターへリを運航することにより、救急医療・災害医療の充実・高度化を図る。	香川県、香川大学医学部附属病院、香川県立中央病院	113,311	115,305	11,477	240,093	100%	基地病院、消防機関等と連携して、ドクターへリを運航した。 令和6年度は、現場救急が207件、施設間搬送が136件であった。	島嶼部からの搬送に多く活用されているほか、重症患者を、医師が現場で救命処置を施すとともに医療機関まで迅速に搬送することで、本県の救急医療に有効に活用されている。
3 "	救急救命士病院実習受入促進事業	医療機関において、救急救命士の資格を有する救急隊員の行う心肺蘇生等の救急救命処置の実習を行うための体制整備を促進することにより、資格を有する救急隊員の業務の高度化と資質の向上を図る。	四国こどもとおとの医療センター、回生病院、香川労災病院	1,064	1,064	2,543	4,671	100%	気管挿管・就業前教育の実習を行った。	様々な実習を行うことにより救急救命士の技術の向上が図られた。
4 "	救急医療情報センター（広域災害・救急医療情報システム）運営事業	救急医療の関係機関をネットワーク化し、必要な情報の収集・提供を実施する。	(株) NTTデータ	15,159	38,098	-	53,257	100%	各消防機関に携帯端末を配布し、救急搬送時に他の救急搬送の状況が確認できるよう、また、医療機関側では、事前に傷病者情報を確認できるよう、システムの運用を行った。	携帯端末等の活用により、傷病者の円滑な救急搬送や治療が図られた。

	事業計画				実施状況					実施結果	評価		
	事業分類	事業区分	事業の目的	施設の名称又は事業の委託先	事業の支出状況(千円)				事業の進捗状況				
					国費	県費	事業者	合計					
5	救急医療対策事業	救急患者退院コーディネーター事業	急性期を脱した救急患者の円滑な転床・転院を促進する。	回生病院、高松赤十字病院、香川県立白鳥病院、香川県立中央病院、高松市立みんなの病院、香川労災病院、香川大学医学部附属病院	17,268	—	124,000	141,268	100%	地域の実情に精通した救急患者退院コーディネーターを配置し、急性期を脱した救急患者の転床・転院を円滑に行った。 令和6年度は、転床8,187人、転院413人であった。	病院内外の調整を行い、救急医療用病床の有効化が図られた。		
6	周産期医療対策事業等	周産期医療対策事業	妊娠、出産から新生児に至る高度専門的な医療を効果的に提供する。	香川県	809	1,860	—	2,669	100%	総合周産期母子医療センターにおいて地域従事者研修会を開催する等体制整備に努めた。	総合周産期母子医療センターと地域医療機関等との連携が図られ、周産期の患者に対する適切な医療の提供が行われた。		
7	〃	周産期母子医療センター運営事業	周産期母子医療センターの運営を支援することにより、妊娠、出産から新生児に至る高度専門的な医療を効果的に提供する。	香川大学医学部附属病院、四国こどもとおとなの医療センター、高松赤十字病院	45,140	—	92,218	137,358	100%	周産期母子医療センターの運営を支援し、妊娠、出産から新生児に至る高度専門的な医療を効果的に提供した。	周産期母子医療センターの安定した運営に寄与し、周産期母子医療センターを中心とした周産期医療体制の整備が図られた。		
8	〃	NICU等長期入院児支援事業	重症患児の在宅療養支援を行うことにより、NICU等長期入院患児の早期退院、在宅療養を支援する。	四国こどもとおとなの医療センター、香川大学医学部附属病院	6,236	—	27,644	33,880	100%	前年度に引き続き重症患児のための乳幼児レスパイト事業を実施した。 ・専用病床を2床確保 ・利用日数延101日	重症患児の在宅療養体制を整備することにより、長期入院傾向にあるNICU等入院患児の早期退院支援が図られた。		
9	看護職員確保対策事業	助産師活用推進事業	助産師就業の偏在把握や助産師出向の検討等を行い、助産師就業の偏在解消、助産実践能力の向上及び強化等を図る。	(公社)香川県看護協会	1,727	—	—	1,727	100%	事業の運営・企画を実施するための協議会を2回開催。コーディネーターによる施設間のマッチング・調整等を実施し、助産師の出向・受け入れを行った。 ・出向元医療機関：1か所 ・出向先医療機関：1か所 また、助産師実践能力向上のため、研修会（1回）を開催した。	協議会による検討や助産師出向に関する意向調査等の実施により、事業実施医療機関の連携強化が図られた。 また、助産師出向を希望する医療機関の求めに応じ、出向期間が延長されており、地域偏在がみられる産科医療機関のニーズへの対応が図られた。		

	事業計画				実施状況					実施結果	評価		
	事業分類	事業区分	事業の目的	施設の名称又は事業の委託先	事業の支出状況(千円)				事業の進捗状況				
					国費	県費	事業者	合計					
10	地域医療対策事業	医療連携体制推進事業	主要事業（急性心筋梗塞、脳卒中）の医療連携体制を構築する。	香川県、高松・東讃地域シームレスケア研究会	335	336	-	671	100%	急性心筋梗塞医療連携パスに係る周知・啓発等を行った。 また、脳卒中診療に関する多職種を対象とした研究会を開催した。	急性心筋梗塞患者や脳卒中患者に係る予防から在宅までの医療連携体制の向上が図られた。		
11	医療提供体制設備整備事業	病院群輪番制病院及び共同利用型病院設備整備事業	病院群輪番制に参加している病院等に係る設備整備への補助を行う。	香川県済生会病院、四国こどもとおとなの医療センター	8,136	8,136	132,657	148,929	100%	済生会病院及び四国こどもとおとなの医療センターが、血管連続撮影装置等の医療機器を整備するための補助を行った。	病院群輪番制参加病院に係る機器整備が図られた。		
12	〃	地域災害拠点病院設備整備事業	災害医療支援機能を有し、24時間対応可能な救急体制を確保する災害拠点病院として、必要な診療設備等の整備に対して補助し、災害時の医療を確保する。	回生病院	1,107	1,107	1,108	3,322	100%	人工呼吸器の整備を補助した。	災害拠点病院として、必要な診療設備等が整備され、災害時の医療の確保が図られた。		
13	〃	航空搬送拠点臨時医療施設設備整備事業	大規模災害時において高松空港に設置予定のSCU（航空搬送拠点臨時医療施設）に必要な資機材を整備する。	香川県	2,293	2,294	-	4,587	100%	メーカー保守期間を超過した機器の更新を行った。	引き続き機器の定期メンテナンス等を実施し、必要に応じSCU資機材の更新を実施する。		
14	〃	医療施設非常用通信設備整備事業	災害時に傷病者等の受入れの中心となる医療機関が非常用通信設備を整備するために必要な経費への補助を行う。	回生病院	124	-	259	383	100%	トランシーバーの整備を補助した。	災害時の通信設備の整備が図られた。		
15	【令和5年度からの繰越分】医療提供体制設備整備事業	災害・感染症医療業務従事者派遣設備整備事業	災害発生直後や新興感染症まん延時における被災地等の医療機能の低下に対応するため、「災害・感染症医療業務従事者」を派遣する医療機関を支援する。	小豆島中央病院、香川県立中央病院、高松市立みんなの病院、回生病院、四国こどもとおとなの医療センター、三豊総合病院、こころの医療センター五色台	2,036	-	5,210	7,246	100%	災害・感染症医療業務従事者の派遣に関する設備の整備を補助した。	被災地等への派遣に必要な設備整備を行った。		

1

事業名	令和6年度医療提供施設等の整備
根拠法令等	医療提供体制施設整備交付金交付要綱

2

事業分類	事業計画				実施状況				実施結果	評価		
	事業区分	事業の目的	施設の名称又は事業の委託先	事業の支出状況（千円）			事業の進捗状況					
				国費	県費	事業者	合計					
1 医療計画等の推進に関する事業	地域拠点歯科診療所施設整備事業	安全・安心な障害者歯科医療を提供するため、歯科診療所の施設整備を図る。	高松歯科診療所	3,692	-	15,602	19,294	100%	受電設備やエレベーターが老朽化しており、障害者診療ができない事態が想定されたため、改修を補助した。	地域拠点歯科診療所として機能するための改修を行うことができた。		
2 施設環境等の改善に関する事業	地球温暖化対策施設整備事業	地球温暖化対策に資する病院の整備を支援することにより、地球温暖化対策の取組みを推進する。	KKR高松病院	4,069	-	8,911	12,980	100%	LED照明の設置等、地球温暖化対策につながる整備に対し補助を行った。	温室効果ガスの排出削減に資する設備整備が図られた。		
3 【令和5年度補正予算からの繰越分】施設環境等の改善に関する事業	医療施設等耐震整備事業	医療施設等の耐震化又は補強等を行うことにより、地震発生時において適切な医療提供体制の維持を図る。	岩佐病院 白井病院	49,331	-	338,169	387,500	12.9%	補強が必要と認められる医療機関に対して、新築や補強を行うための補助を行った。	患者及び職員の安全確保、地域医療体制の維持につながる取組みを推進した。		
4 【令和5年度補正予算からの繰越分】施設環境等の改善に関する事業	医療施設浸水対策事業	洪水等の発生時においても必要な医療が受けられる体制を確保するために、医療機関が行う浸水対策について、経費の一部を補助する。	香川労災病院	79	-	4,624	4,703	100%	止水板の設置を行った。	洪水等の発生時においても、必要な医療が受けられる体制の確保が図られた。		